

令和2年度第2回総合教育会議 会議録

1. 開催日時 令和2年11月4日(水) 15:30～16:40

2. 開催場所 西条市庁舎新館4階404会議室

3. 出席者 【構成員】

西条市長 玉井 敏久

教育長 伊藤 隆志

教育長職務代理者 田邊 重義

委員 河本 千恵子

委員 福田 亜弓

委員 鳳 慶洲

【構成員以外】

経営戦略部長 越智 三義

総務部長 高橋 雄次

管理部長 三好 昭彦

指導部長 松井 直樹

市民生活部副部長兼人権擁護課長 近藤 誠

管理部副部長兼教育総務課長 高橋 壯典

指導部副部長 合田 公昭

教育総務課主幹 村上 彰彦

社会教育課長 安倍 和紀

学校教育課長 越智 英治

学校教育課主幹 黒河 幸彦

【事務局】

経営戦略部副部長兼政策企画課長 大西 保彦

政策企画課政策企画係専門員 大久保 武

政策企画課政策企画係副主査 石水 好幸

4. 市長挨拶

本日は、協議事項である西条市教育大綱の改定ということで、改定方針(案)・素案の内容・アンケート調査の実施について、皆様から忌憚のないご意見を頂きながらディスカッションを重ねていきたいと考えているので、よろしくお願ひしたい。

5. 協議

(1) 教育大綱の改訂について(改定方針(案)について)

経営戦略部長から説明

市長 前回の教育大綱については、総合計画前期基本計画にもとづいて急遽作り上げた経緯がある。文部科学省から、大綱とは「市長と教育委員会の合意に基づき市長が策定する、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の根本となる方針」との方向性が示されていることを踏まえ、今回の改定方針(案)の中では、「市長の有する権限に係る事項」および「市長と教育委員会が足並みを揃えて取り組んでいく事項」に係る根本的な方針についてのみ内容を絞り込んで掲載」という表現が随所に出てきている。

(2) 教育大綱の改訂について(素案の内容について)

経営戦略部長から説明

河本委員 今回の教育大綱(案)は、スリムになってわかりやすい内容となっている。公表にあたっては、わかりやすく理解しやすいことが重要。基本理念の中に「ともに」という言葉を入れていただいたことは、とても重みがあり大切にしたい。現在では、学校のあり方・家庭・地域のあり方など、多様化が進んでいる時期だと思う。そのような時期に「ともに」という言葉を入れていただいたのは、とてもありがたい。

福田委員 教育大綱(案)の「1 教育大綱の趣旨」の3行目に教育委員会と記載されているが、改定方針(案)では教育委員と記載されている。どちらか正しいほうに修正・統一をお願いしたい。

市長 不適切な表現が使われていないかなど、ご指摘いただければありがたい。

教育長 教育大綱(案)5Pに「公務面の両面で」と記載があるが、「公務」ではなく「校務」が正しいのではないか。

教育長 教育大綱(案)5Pの「(4)誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する」の中で、「学校を子どもの貧困対策のプラットフォームとして位置づけ」と明記されているが、将来貧困にならないための深い学びができるよう、学校・福祉関係機関等の連携に加え、医療・健全育成・発達相談機関等との連携も加えてはどうか。

経営戦略部長 今回みなさんから頂いたご意見・ご指摘を踏まえ、再度修正案をお示ししたい。

(3) 教育大綱の改訂について（アンケート調査の実施について）

経営戦略部長から説明

市長 人権・同和教育については、令和元年度に社会調査を実施しているため、そちらのデータを活用する。その部分についても、調査の概要内に記載しておく必要がある。

田邊委員 このアンケート内容は、細部まで網羅できていると思う。

福田委員 愛媛県が定める複式学級に係る児童数を記載していただきたい。

福田委員 小学6年生保護者用アンケート⑮⑰⑳の設問は、すべての項目に回答が必要なのかどうかわかりにくい。すべてに回答が必要という内容を記載したほうがわかりやすい。

鳳委員 一市民として、今後の統廃合の必要性について気になっていたが、関連する質問を入れているという説明をしていただいたので納得している。

市長 徳田地区のタウンミーティングで小学校保護者の方から、「複式学級が良いと思いますか」と質問をいただいた。非常にデリケートで悩ましい問題であり、他にもそう思っている保護者が声を上げられない場合もあるのではないかと感じた。今回実施するアンケート調査は、とてもデリケートな問題なので取扱いを慎重に行いつつ、現状把握のため実施させていただきたいと思っている。

市長 事務局においては、委員から申し述べられたご意見をしっかり受け止め、停滞なく教育大綱改定にかかる業務を進めていただきたいと思っているので、よろしくお願ひしたい。

6. その他

福田委員 約1ヵ月前に愛南町で信号機のない横断歩道を渡っていた児童が、死亡したという事故があった。今一度、通学路の確認を行っていただきたい。

指導部副部長 警察・国・県・市・関係団体で設置している連絡協議会において、学校からの危険箇所の指摘にもとづいて現地確認を行っており、今年度も市内約70ヵ所の対応を進めている。

市長 大切な命が奪われてはいけない。やはり優先すべき事項だと思っている。

市長

西条市教育大綱の改定については、積極的に議論を積み重ねていくことが大切だと思っている。様々な課題が山積しているが、今後も市長部局と教育委員会がしっかり足並みを揃えて歩みを進めていくことが、時代を担う子どもたちの未来に繋がると考えている。今後とも引き続き、ご協力をお願いしたい。